

2018年9月27日

各 位

株式会社 関西アーバン銀行

投資信託新商品の取り扱い開始について

関西みらいフィナンシャルグループの関西アーバン銀行（取締役会長兼頭取：橋本 和正）は、2018年10月1日（月）より、投資信託「ゴールドマン・サックス社債／国際分散投資戦略ファンド2018-10【愛称：プライム One2018-10】」の取り扱いを開始いたしますので、お知らせいたします。

当行は、今後ともお客さまの多様なニーズにお応えするため、商品ラインナップの充実に努めてまいります。

1. ファンドの特色

- (1) ゴールドマン・サックスが発行する満期約10年の円建社債に投資し、原則として満期まで保有します。
- (2) 満期償還時の償還価額について、元本確保をめざします。（信託期間約10年の単位型投資信託です）
- (3) 国際分散投資戦略の収益より利金の獲得をめざし、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長を図ることを目的として運用を行います。

2. 取り扱い開始日

2018年10月1日（月）

以 上

このニュースリリースは、投資信託の勧誘を目的としたものではありません。
ご検討にあたっては、各商品の最新の契約締結前交付書面（「投資信託説明書」（交付目論見書）及び「目論見書補完書面」）を必ずご覧ください。

関西をもっと元気に!!

 関西アーバン銀行



【商品概要】

ゴールドマン・サックス社債／国際分散投資戦略ファンド 2018-10

【愛称：プライム One2018-10】

ファンド名称	ゴールドマン・サックス社債／国際分散投資戦略ファンド 2018-10 【愛称：プライム One2018-10】
運用会社	アセットマネジメントOne株式会社
商品分類	単位型投信／内外／資産複合／特殊型（条件付運用型）
主要投資対象	ゴールドマン・サックスが発行する円建債券
ファンドの目的	安定した収益の確保と信託財産の着実な成長を図る。
主なリスク	価格変動リスク、信用リスク、銘柄集中リスク、流動性リスク、早期償還リスク等
設定日	2018年10月31日
申込期間	2018年10月1日～2018年10月30日（※継続申込期間はありません）
信託期間	2028年11月10日まで
決算日	11月10日
販売単位	1万円以上1円単位
販売価額	1口当り1円
換金代金支払	原則として換金申込受付日から起算して6営業日目
換金価額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額（1万口当たり）から信託財産留保額を差し引いた額
受託会社	株式会社りそな銀行
お客さまにご負担いただく費用	<ul style="list-style-type: none"> ・ 投資信託申込時に直接ご負担いただく費用 － お申込手数料：1億円未満 1.08%（消費税等込） 1億円以上 0% ・ 投資信託換金時に直接ご負担いただく費用 － 換金（解約）手数料：なし － 信託財産留保額：0.3% ・ 投資信託の保有期間中に間接的にご負担いただく費用 － 運用管理費用（信託報酬）は、以下の①と②の合計額。 <ul style="list-style-type: none"> ① 基本報酬額：純資産総額に対して年率 0.378%（消費税等込）以内 ② 成功報酬額：実績連動クーポンに対して 10.8%（消費税等込） － その他の費用・手数料として、以下の費用等がファンドから支払われます。 これらの費用等は、事前に料率・上限額等を示すことができません。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 組入る有価証券等の売買委託手数料 ・ 信託事務の処理に要する諸費用 ・ 外国での資産の保管等に要する費用 ・ 監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用 他 <p>※詳しくは、投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。</p>

＜投資信託に関する留意点＞

・ 投資信託等のリスク商品には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。・ 投資信託をご購入の際は、最新の契約締結前交付書面（「投資信託説明書（交付目論見書）」及び「目論見書補完書面」）を必ずご覧ください。これらは当行本支店等にご用意しています。・ 投資信託は預金ではありません。・ 投資信託は預金保険の対象ではありません。・ 預金保険については窓口までお問い合わせください。・ 当行で取扱う投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。・ 当行は販売会社であり、投資信託の設定・運用は運用会社が行います。

商号：株式会社関西アーバン銀行 登録金融機関 近畿財務局長（登金）第16号
加入協会：日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会

このニュースリリースは、投資信託の勧誘を目的としたものではありません。
ご検討にあたっては、各商品の最新の契約締結前交付書面（「投資信託説明書」（交付目論見書）及び「目論見書補完書面」）を必ずご覧ください。